



### ふみ月チャレンジ染地

〒182-0023 調布市染地 1-17-15  
TEL/FAX 042-486-9901  
fumitsuki@joy.ocn.ne.jp

### ふみ月チャレンジたま川

〒182-0025 調布市多摩川 5-24-18  
TEL/FAX 042-446-0633  
fumitsuki.tamagawa@jcom.zaq.ne.jp

#### ～ 新代表理事挨拶 ～

この度、新代表理事として大役を授かりました星野勝太と申します。

ふみ月の会との出会いは約5年前、生活の中に少しばかり時間が出来たためボランティアをしようと思い、気軽な気持ちで活動に参加させて頂きました。しかし、この出会いが私の価値観、生活を繁華させてくれたとても大事な出会いとなりました。

生来、福祉に縁が全くなく自閉症や発達障害という言葉すら知らずどんな子ども達がいるか少し不安と緊張がありました。しかし、出会ってみると、他の子ども達と変わらず、泣いて・笑って・怒って・励まされて・考えて・頑張る……。当たり前なのですが、様々なことに一生懸命“チャレンジ”しながら成長しようとする子ども達がいまいました。また、その子ども達に向き合っている素敵な大人にも出会うことが出来ました。

私の日常では、こんなに本気で人と向き合っただけで気持ちを伝え合う環境に出会うことはなかなかありませんでした。そして、その環境に心地よさを感じ、ボランティアを継続することができたのです。

今、社会はダイバシティー、ユニバーサルやバリアフリーなどいろいろなキーワードと共に変化しようとしています。しかし、言葉ばかりが変化しても人と人の関係性は変わることはないと思っています。いかに本気で分かろうとするか、その“繰り返し”がお互いの理解に繋がる一歩だと思います。



そして、その一歩を大切に考え積み重ねをしているふみ月の会の活動を継続し、発展させていこうと考えている次第です。

ふみ月の会は、東京都・調布市の行政の方々、大家さん始め地域の皆様、そして保護者の方々のご理解とご協力のもと、1982年より地道に活動を続けることで子ども達と共に成長してきました。そして、この活動を将来に繋げていくためにも、新代表理事としての大役をしっかりと果たして行く所存でございます。

最後に、引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶に代えさせて頂きます。

星野 勝太

## 活 動 の 様 子

### ～ふみ月コンサート～

初めての試みで会独自の「ふみ月コンサート」を開催しました。どのような内容にしようか職員が頭を悩ませていたところ、日頃ボランティアとしておいで頂いている遠山さんご夫妻にご協力頂き、ジャズバンドの演奏の機会を設けることができました。また、これまで様々な場面でご参加頂いている「シルバーフルーツ隊」の皆さんやボランティアの茨城さんのご紹介でピアノの演奏も行うことができたり、旭出調布福祉作業所さんのホールをお借りしたりと、沢山の皆様のご協力のおかげで実現することができました。更に、普段の姿とは違う平出職員の新鮮なドラム演奏に皆聴き入っていました。



ジャズは普段あまり馴染みがなく、また、ドラム・サクソ等なかなか見る機会のない楽器にも触れることができ、とても良い機会になりました。中には、日頃聴き慣れていない音楽に難しさを感じる子どももいましたが、スタッフやボランティアの方と一緒にリズムに乗って体を動かしたり、美しいピアノやフルートの音色に静かに耳を傾けたりし、楽しいひと時を過ごしました。

### ～味噌作り～



ボランティアの馬場さんに教えてもらいながら、味噌作りを行いました。ゆでた大量の大豆を一粒一粒丁寧に手で潰し、塩・麴を混ぜてタッパーに詰める作業を行いました。大豆を潰したり、材料を混ぜる作業は手先を使う為、子ども達にとって難易度が高い作業でしたが、スタッフやボランティアの方に励まされながら集中してとりくみました。

完成した味噌は熟成させる必要がある為、残念ながらその場では食べることはできません。半年後の完成を楽しみに自宅に持ち帰りました。

### ～親子まつり～

毎年、保護者の方々に事前の値付けや当日のバザー品・わたあめの売り子にご協力頂いており、今回もたくさんの方々にお力添えを頂き、実現することができました。

子ども達もバザー品の売り子をしたり、沢山の模擬店を回り、買い物・ゲーム・工作等の体験をしました。人が多く騒がしい場所でしたが皆それぞれ落ち着いて一日過ごすことができました。また、売り子もこれまでの積み重ねによりお客様とやりとりをすることができたり、積極的に声をかける姿も見られました。



子ども達も皆一生懸命にとりくみ、また、保護者の方、ボランティアの方々にもご協力頂き、バザー品・わたあめも前年度より売り上げをあげることができ、大成功の一日でした。

## ～じゃがいも掘り～

稲城市にあるあぶの園へ行き、じゃがいも掘りを行いました。暑い中でしたが、一生懸命に手で土を深く掘り、つるを引っ張り集中して掘りました。



あぶの園には、タヌキがおり皆で見学したり、自然の中でおいしくお弁当を食べました。

じゃがいもは会に持ち帰り、蒸かして食べました。採れたての新鮮なじゃがいもは絶品でした！

## ～町田リス園～

リスやモルモットへのエサやりや抱っこ体験をしました。動物との触れ合いが初めての子どもも多く、緊張や不安もあったようです。また、動いている小さな動物に触るのが怖い子どももいましたが、スタッフやボランティアの方に励まされながら体験をしました。始めは恐る恐るだった子どもも徐々に馴れ、日頃なかなかできない体験を思う存分楽しみました。



## ～夏の合同宿泊訓練～

8月18日・19日に、ふみ月チャレンジたま川とふみ月チャレンジ染地合同で宿泊訓練を行いました。場所は、毎年恒例の長野県蓼科です。今回も有り難いことに日々大変ご多忙な澤崎さんはじめ、馬場さん、星野さん、桜井さん等、ボランティアの方にお力添えを頂きながら宿泊訓練を実現することができました。

1日目は雨が心配されましたが、無事天気にも恵まれ、体力差に合わせたグループに分かれ、美しい八島湿原の中で自然を感じながらハイキングにとりくみました。その後に食べたソフトクリームは汗をたっぷりかいた体に染みわたり、皆大満足でした。宿泊は毎年お世話になっているペンション山ぼうしに泊まりました。ペンション到着後は自然の中を散策し、また、夜は花火を楽しんだり、心のこもった温かな料理を堪能しました。

2日目は、横谷溪谷にある大きな滝を見てマイナスイオンをたっぷり浴び、その後、散策をしたり、山梨でほうとうをおいしく頂き会に戻りました。



また、各事業所で行った多摩障害者スポーツセンターでの宿泊訓練に参加した子どもは、課題について引き続きとりくむことができ、積み重ねができました。今回初めて参加した子どもは、慣れない環境で不安や緊張もあったようですが、スタッフやボランティアの方に励まされながらとりくみました。

皆それぞれ個々の目標を達成する為、様々なプログラムに一生懸命“チャレンジ”し、充実した2日間になりました。

## ～くはのダンス～

昨年度から、講師のくはのさんの指導の下、ダンスを行っています。くはのさんが行うダンスはいわゆる「ダンス」ではありません。体の様々な部分の筋肉を使いながら動いたり、時には2人一組で背中合わせで座り、「せーの」のかけ声で力を合わせて立ち上がったり、一人の子どもが見本となり自由に動き、それを他の子どもが真似をしたりと多種多様なプログラムです。

また、一人ひとりが無理なく楽しみながら行うことのできる内容も考えて頂きながらとりくんでいる為、体力や筋力のある子どもも、あまりない子どもも、それぞれしっかりと参加できる内容です。その為、子ども達にとってもとても良い刺激になっています。

始めの頃は、このような「くはのダンス」に恥ずかしさを感じ、なかなか参加できなかつた子どももいましたが、くはのさん始め友だちやスタッフに励まされながら“チャレンジ”し、今では積極的に楽しみながら行うことができています。また、子どもたち一人ひとりにとって、毎回充実したとりくみになっており、今後も引き続き行っていきたい“楽しみ”の一つです。



## ～防災訓練～



調布消防署国領出張所にて消防訓練を行いました。いつもは消防署の方に会に来て頂いていたのですが、今回は初めて消防署におじゃまし訓練を行いました。

消火器を使った訓練の他に実際に消防車に乗ったり、消防服の着衣体験を行ったり、また、救急車が実際に出動する場面を見たりと、日頃なかなかできない体験をすることができました。消防署の方々も親身に様々な話をして下さったり、子どもたち一人ひとりに丁寧に関わって下さり、皆興味津々で参加できました。

## ～中学生職場体験～

調布市立の第三中学校・第六中学校・第七中学校の生徒が職場体験として活動に参加しました。

皆さん始めはとても緊張し不安もあったようですが、子ども達やスタッフとのやりとりを通して、少しずつ緊張もほぐれ前向きに、また、積極的に励んでいました。

また、慣れない環境でも子ども達とそれぞれ一生懸命関わろうとする真摯な姿を目の当たりにし、職員も初心に返り自分を見つめ直す良い機会となりました。

更に、職場体験として参加した中学生にとっても「仕事」としての体験だけではなく、人と人との濃密なやりとりを通してコミュニケーションを学ぶ良い機会になったのではないのでしょうか。

そして、いろいろな人と関わる機会が少ない子どもたちにとってもコミュニケーション能力を身につける上で、大変有意義で貴重な経験になりました。

## ボランティアの方々

～ いつも貴重な時間を割いて活動に参加して下さりありがとうございます。～

澤崎俊之様	福田裕代様	馬場咲夫様	桜井真理様	染川章子様
八重樫央行様	大城英代様	茨城美根子様	遠山洋一様	遠山昭美様
野村千里様	堀川かなえ様	寺島理沙様	尾又由衣子様	松本笑様
丸山弘尚様	船橋秀雄様	草野栞理様	小林里衣様	鈴木凜様
蕎原屋成秀様	藤田実優様	松尾若菜様	おもちゃ箱サークルの皆様	
杉村幸信様	ちょうろ読み語りの会の皆様		シルバーフルーツ隊の皆様	

## 賛助会の方々

～ 心温まるご寄付をいただきまして心より感謝申し上げます。～

金子善男様	赤沼千穂様	松田景子様	関口昇様	関口美喜代様
新宮朋子様	青木利夫様	山口真理子様	茨城美根子様	清水智之様
清水まどか様	宮原三枝子様	菅原充子様	長屋恵様	桜井真理様
丸山健二郎様	丸山夢佳様	奈良橋達也様	奈良橋香織様	保坂加奈子様
吉野聡夫様	朝妻榮子様	宮澤春好様	長谷川宮様	益田文教様
古川進様	古川敏美様	若林拓也様	若林美旗様	中嶋勝夫様
西山みわ子様	仙川教会の皆様	山本直子様	大城英代様	

## ご 寄 付

～ 力強いご支援を頂きまして誠にありがとうございます。～

- ・ えんがわファンド様より壁掛けハンガーフックの助成
- ・ 東京都共同募金会様より車両・椅子・机・宿泊訓練費の助成
- ・ 東京都善意銀行様よりサッカーチケット・レジャーシートのご寄付
- ・ ニッセイ財団様より iPad・キーボード・ペンのご寄付
- ・ 調布市社会福祉協議会様より福祉まつり配分金の助成
- ・ 調布市仏教会様より活動資金のご寄付
- ・ 石井自動車様よりペーパークラフト・ミニカーのご寄付
- ・ 花洪様よりお花のご寄付
- ・ 赤沼千穂様より食品のご寄付
- ・ 石井みどり様より食品・日用品のご寄付
- ・ 関口昇様より食品のご寄付
- ・ 朝香吉雄様より甘夏のご寄付
- ・ 遠山洋一様・昭美様より食品のご寄付
- ・ 地域の皆様よりバザー品のご寄付
- ・ 保護者の皆様より食品・バザー品のご寄付
- ・ 卒会生の皆様より食品・バザー品のご寄付
- ・ 職員より食品・バザー品の寄付

## ～ 賛助会 新規ご入会・継続のお願い ～

日頃より、私たちの活動にご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

当会は子どもたち一人ひとりの自立に向けてより良い療育を行う為に日々活動して参りました。今日まで活動を続けていくことができましたのは、ひとえに皆様の温かく、力強いご支援のおかげです。心より感謝を申し上げます。

これからもこれまで以上に質の高い療育を行うことを大切に考えながら、より充実した活動をめざしていく所存です。

今後とも皆様の温かなご理解とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

☆ 賛助会費 : 一口 3000 円

☆ 郵便振替口座番号 : 00160-5-610087

「ふみ月の会」

## ～ ボランティアのお願い ～

当会では私たちと一緒に子どもたちの成長を見守り、応援して下さるボランティアの方を募集しております。未経験の方でも構いません。子どもが好きな方、活動に興味のある方、大歓迎です！

どうぞ、お力添えを、よろしくお願い致します。